

令和元年度 高次脳機能障害研修会 高次脳機能障害の理解と対応

講演Ⅰ 「認知コミュニケーション障害の気づき方、対応法」

平成帝京大学 健康メディカル学部 言語聴覚科 教授
廣實 真弓 氏

講演Ⅱ 「高次脳機能障害を抱える方と家族への心理支援」

栃内第二病院 リハビリテーション部 副部長 公認心理師
山館 圭子 氏

と き：令和元年 **11月9日** **土** **13:00~16:30**
(12:30~受付)
ところ：**広島県健康福祉センター 大研修室**
広島県広島市南区皆実町 1-6-29

廣實真弓先生プロフィール

1990年上智大学大学院博士前期課程修了。その後言語聴覚士として勤務、首都大学東京非常勤講師などを経て、2007年国立精神・神経医療研究センター病院、2011年帝京大学言語聴覚学科准教授。2014年同大学同学科教授 現在に至る

著作：「ワークブックで実践する脳損傷リハビリテーション」

監訳 / 医歯薬出版 2018

「後天性脳損傷のためのチェックリスト CCCABI」

日本語版 / 翻訳 / 2019など

山館圭子先生プロフィール

栃内第二病院臨床心理士として入職

リハビリテーション心理職会会長

NPO 法人いわて高次脳機能障害友の会イーハトーブ顧問

岩手県高次脳機能支援普及事業連絡協議会委員

いわてリハビリテーション講習会実行委員

著作：「高次脳機能障害者の心理」特定非営利活動法人高次脳機能障害

支援ネット：高次脳機能障害ファシリテーター養成講座

三輪書店63-71, 2014

「今さら高次脳機能障害と言われても」阿部順子 / 東川悦子編著：

高次脳機能障害を生きる ミネルヴァ書房 1-29, 2015など

受講料
無料
定員(先着順)
200名

お申し込み・お問合せ先

広島県高次脳機能センター

〒739-0036 東広島市西条町田口 295-3
広島県立障害者リハビリテーションセンター内

電話：082-425-1455(内 272)

FAX：082-425-1094

Eメール：koujinou2@hiroshima-wsc.jp

(担当：永谷、脇、山下)

裏面が参加申込書になっております。事前申し込みをお願いします。定員に達していない場合は当日参加も可能ですが、受講をお断りする場合があります。

主催 / 広島県リハビリテーション講習会実行委員会

後援 / 広島県 協力団体 / NPO 法人高次脳機能障害サポートネットひろしま

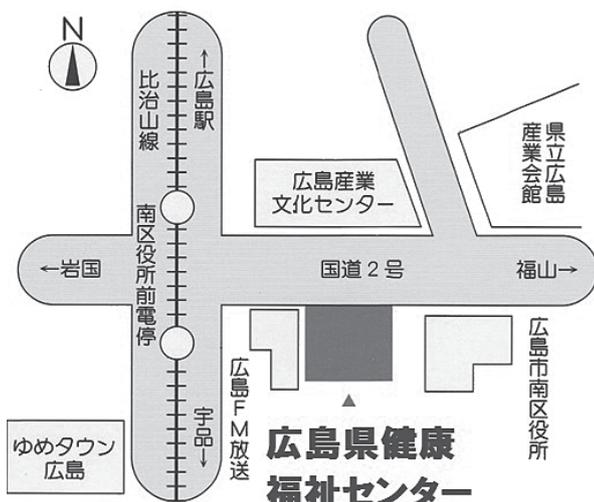
令和元年度高次脳機能障害研修会 受講申込書

郵送または FAX にてお申し込みください。(必要事項の記載があれば、Eメールでも可)
 なお、受講決定通知は行っておりません。定員に達し次第、受付を締め切らせていただきます。
 受講いただけない場合に、ご連絡いたします。
 受付締め切りのお知らせは、広島県高次脳機能センターホームページに掲載します。

メ切：10月25日(金) FAX 082-425-1094

ふりがな 氏名	※ 複数の氏名を記入していただいても結構です。		
区分	※ 該当番号を○印で囲んでください。1の方は、()内にも○印をお願いします。 1. 高次脳機能障害を有する方・及びその家族等(交通事故・その他) 2. 医療機関、市・町、福祉施設等の保健・医療・福祉の関係者 3. その他()		
所属等	※ 保健・医療・福祉の関係者は、必ずご記入ください。		
連絡先 受講いただけない 場合のみご連絡 します。	住 所	(〒 -)	
	電 話		
	F A X		
	Eメール		
通信欄	※ 研修会で聞いてみたいことや、研修会に対するご意見などありましたら、ご自由にご記入ください。 車いすへの配慮等をご希望の方はこちらにご記入ください。		

会場案内図



* アクセス情報 *

広島駅より

- 市内電車
 広島電鉄5号線(比治山下経由広島港行)
 南区役所電停下車
- 広島バス
 広島バス26号(旭町)循環線
 比治山橋若しくは皆実町一丁目下車

※ 駐車場は、台数に限りがあります。
 できるだけ公共交通機関をご利用ください。
 または、近隣のパーキングをご利用ください。

災害等により急遽開催中止になる場合もあります。